

コドモファンド

追加型投信／内外／株式／ファンド・オブ・ファンズ

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式／ファンド・オブ・ファンズ
信託期間	無期限
運用方針	複数のファンドに分散投資を行う、ファンド・オブ・ファンズ方式により、投資家の方々に長期の株式投資を提供することを目的とし、信託財産の長期的な成長を目指した運用を行います。
主要運用対象	国内外の投資信託証券
組入制限	<p>①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の50%未満とします。但し、信託約款又は規約等においてファンド・オブ・ファンズにのみ取得されることが定められている投資信託証券については制限を設けません。</p> <p>③外貨建資産への投資には制限を設けません。</p> <p>④株式への直接投資は行いません。</p> <p>⑤デリバティブの直接利用は行いません。</p>
分配方針	毎決算時に、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案し決定します。(分配を行わないこともあります。)当ファンドは分配金再投資専用とします。

運用報告書(全体版)

第4期(決算日 2017年2月27日)

受益者の皆さまへ

平素は「コドモファンド」に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、このたび第4期決算を行いましたので、当期の運用状況をまとめております。

当期間も信託財産の長期的な成長を図ることを目的とした運用を行って参りましたこと、合わせてご報告申し上げます。

今後も、皆さまの長期投資の充実のため、努めて参りますので、より一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

clover
asset management

■お問合せ先

クローバー・アセットマネジメント株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目3-4 京橋日英ビル3階

[ホームページ] <https://www.clover-am.co.jp>

[電話] 03-6262-3923 / [通話料無料ダイヤル] 0800-5000-968

[営業時間] 9:00~17:00 (土日祝日・年末年始を除く)

設定来の運用実績

決算期	(分配落)	基準価額		ベンチマーク(参考指数等)		投資信託	投資証券	純資産 総額
		税込 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率	受益証券 組入比率	組入比率	
	円	円	%		%	%	%	百万円
1期 2014年2月25日	10,711	0	7.1	-	-	92.9	-	3,005
2期 2015年2月25日	13,030	0	21.7	-	-	88.2	-	3,760
3期 2016年2月25日	12,117	0	△7.0	-	-	96.1	2.3	4,164
4期 2017年2月27日	14,630	0	20.7	-	-	84.8	2.3	5,006

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチマーク(参考指数等)		投資信託	投資証券
				騰落率	受益証券 組入比率	組入比率
	円	%		%	%	%
(期首)2016年 2月25日	12,117	-	-	-	96.1	2.3
2月末	12,286	1.4	-	-	96.1	2.3
3月末	13,234	9.2	-	-	95.3	2.3
4月末	13,243	9.3	-	-	93.1	2.2
5月末	13,387	10.5	-	-	94.1	2.2
6月末	12,393	2.3	-	-	95.0	2.2
7月末	12,936	6.8	-	-	94.5	2.3
8月末	12,651	4.4	-	-	94.2	2.3
9月末	13,036	7.6	-	-	95.5	2.2
10月末	13,319	9.9	-	-	93.5	2.1
11月末	13,626	12.5	-	-	87.2	2.2
12月末	14,084	16.2	-	-	83.0	2.3
1月末	14,526	19.9	-	-	83.6	2.2
(期末)2017年 2月27日	14,630	20.7	-	-	84.8	2.3

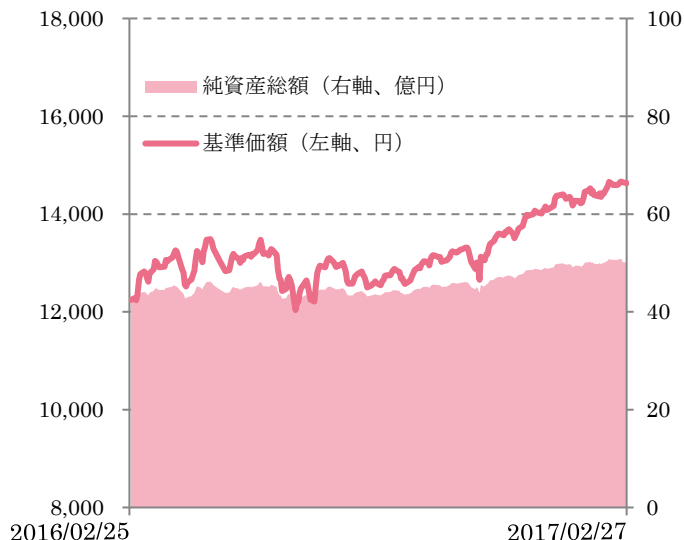
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

当期の運用状況と今後の運用方針

【期中の基準価額の推移】

当ファンドの第4期(2016年2月26日～2017年2月27日)の年次運用状況をご報告いたします。当期の基準価額の推移は、2016年6月27日に12,037円の最安値を付け、2017年2月23日に14,665円の最高値を付けました。設定から当期末までの基準価額の騰落率は+46.3%、当期の騰落率は+20.7%となりました。



【基準価額のハイライト】

	基準価額	日付
安値	12,037円	2016年6月27日
高値	14,665円	2017年2月23日

【基準価額の主な変動要因】

世界各国の株式市場の変動により、組入れファンドの基準価額変動があり、当ファンドの基準価額も変動します。今期は、主に日本株へ投資する組入れファンドの比率が高いため、日本株式市場の影響を最も大きく受けたことが、基準価額の上昇要因となりました。また、為替については特に影響のある米ドル/円は、期中通算で見ると結局大きな変化はなく、基準価額の主な変動要因とはなりませんでした。

変動要因についての詳細は後述(3頁)の『投資環境』の通りです。

【当ファンドのベンチマークとの差異】

当ファンドの目的・特色に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。従って、当ファンドとベンチマークおよび参考指数との対比グラフは表示しておりません。

当ファンドの運用経過

当ファンドは、期初から、TOPIX 連動型投信を徐々に売却、キャッシュ比率を増やしながら、ゆっくり、ひふみ投信に追加投資、6月23日のブレクジットによる下落のタイミングでは、ザ・2020ビジョンを追加で買い付けました。

9月の中旬の足踏み状態のときにアトランティス・ジャパン・オポチュニティーズ・ファンドに追加投資。

また、米大統領選後のトランプラリー相場の中で、11月中旬にTOPIX 連動型投信を売り切り、12月から、さわかみファンドも売り始めて、2017年はじめからは14%程度のキャッシュ比率を維持しています。また、基準価額も2017年年初から、設定来高値を随時更新しています。

投資環境

今期は、2016年年初から起こった急激な世界同時株安が、やっと一段落した状態からのスタートでした。米国の金融緩和の出口戦略が、今後も継続的に続いていくという状態の中で、6月の英国のEU離脱の是非を問う国民投票、11月には米国の大統領選挙という大きなイベントが控えていた特異な一年でした。

6月の英国国民投票については、キャメロン政権が、国内を再結束させるために行う形式的なものというとらえ方が強く、特に金融業界の知識人ほどブレクジットの可能性を完全に否定しており、直前までそれほど大きなインパクトをもたらすイメージはありませんでした。前日までに徐々に加熱してきた事前調査では、「離脱派が残留派を上回っている」というような話も一部ありましたが、何でも賭けの対象にしてしまうイギリスのブックメーカーのオッズから見ても、当然英国はEU残

留となるというのが大方の予想でした。しかしながら、実際には6月23日の投票でEU離脱派が劇的な勝利を収め、株式市場に大きな衝撃を与えました。結果が明らかになった時点で開いていた主要な株式市場は日本だけだったので、特に大きな衝撃を受けましたが、その後「2年以上かけて行われる離脱への動きをじっくり見定めるべき」との見方が大勢を占め、各市場は安定に向かいました。

また、11月の米国大統領選挙に向けて、クリントン、トランプ両氏の選挙運動が熱を帯びてくる中、多くのマスメディアの世論調査では、クリントン氏優位が続きました。結果、大方の予想を覆して、トランプ氏が大統領に当選。大暴落の「悪夢」が出現したのは、その当日の日本株式市場だけ。直後の勝利演説が意外と融和的な発言であったことや、大幅減税や大型公共投資による強力な経済刺激策への期待感から、急激な株価上昇（トランプラリー）が巻き起こりました。このときも日経平均は1000円以上乱高下しましたが、結局次の日から、NY発で世界中の株式市場が上昇に転じ、一気にムードが好転しました。特に、NY市場は年明けからも、最高値更新が続きました。ドル資金の米本国への還流から、ダメージを受けることが懸念された新興国についても、それほど大きなダメージはありませんでした。年明けには、日本株式市場だけが、1月中旬のトランプ大統領の円安懸念発言に反応した円が上昇し、株価は足踏みを始めました。

いずれにしても、ブレグジット、トランプ大統領の出現で反グローバリズム、ポピュリズムの台頭が懸念され、トランプ大統領の政策も議会の反対に合うなど、今後も不安定な状況が続くのは間違いありません。ただ、実際の経済環境は好転してきており、1980年代から続いて来た金利の低下も、徐々に反発をはじめており、債券から株式へのグレートローテーションは、今後加速していくでしょう。

今後の運用方針

今後は経済環境の好転、米トランプ政権の積極的な経済政策への期待感から相場の上昇が期待されるものの、その政策運営が財政面でブレーキがかかる可能性や、ヨーロッパ主要各国の選挙によってはEUの弱体化が顕在化するなど、新たな問題が起こることを、期後半に想定しています。特に米国株式市場の高値更新は期前半には減速すると見ています。タイミングを見ながら、コムジェスト・グロース・アメリカを売却、一旦はキャッシュもしくは債券のETFの導入も検討。新しく組

入れするコムジェスト・グロース・ワールドやアトランティス・ジャパン・オポチュニティーズ・ファンド[®]等にも資金を振り分けていく予定です。

また、新興国市場、特にアジアにも注目していく予定で、新ファンドも含め検討中です。

今のところ、期待値が上がっているのか、お客様からの追加投資も増えてきており、今後もお客様と二人三脚で、世の中の流れと組み入れファンドの動きに注目しながら、慎重かつ果敢に運用していく所存です。御支援のほど、よろしく願いいたします。

分配金

基準価額の水準、並びに市場環境等を考慮し、当期の分配については0円とさせていただきます。なお、収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、元本部分と同様に運用いたします。

項 目	当 期
	(2016年2月26日～2017年2月27日)
当期分配金(税込み)	0円
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	4,629

(注1) 当期の収益は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、当期の収益以外は収益調整金および当期の収益以外は収益調整金および分配準備積立金です。

(注2) 円未満は切捨てして表示しております。

お知らせ

2016年2月26日から2017年2月27日までの期間に実施した信託約款の変更はありません。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2016年2月26日～2017年2月27日)		
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬 (投信会社)	144 (82)	1.088 (0.619)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額 × 信託報酬率 ・ 委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(58)	(0.438)	・ 交付運用報告書等各種書類の送付、 口座内でのファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受託銀行)	(4)	(0.030)	・ 運用財産の管理、投信会社からの 指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (投資信託受益証券)	4 (4)	0.030 (0.030)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委 託手数料／期中の平均受益権口数 ・ 投資信託受益証券の売買に係る支 払手数料
(c) 保管費用等	1	0.008	(c) 保管費用等＝期中の保管費用等 ／期中の平均受益権口数
合計	149	1.125	
期中の平均基準価額は 13,241 円です。			

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、
簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目毎に円未満は四捨五入して表示しております。

(注3) 各比率は項目毎に小数点以下第4位を四捨五入して表示しております。

期中の売買及び取引の状況

投資信託受益証券

(2016年2月26日から2017年2月27日まで)

決算期	買 付		売 付	
	単位数又は口数	金 額	単位数又は口数	金 額
国内	千口	千円	千口	千円
さわかみファンド	-	-	76,253.489	170,000
			(-)	(-)
TOPIX連動型投信	-	-	548.8	787,663
			(-)	(-)
ひふみ投信	30,274.363	100,000	-	-
			(-)	(-)
ザ・2020ビジョン	45,413.261	50,000	-	-
			(-)	(-)
アメリカ	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
Atlantis Japan Opportunities Fund	528.916071	1,500	-	-
	(-)	(-)	(-)	(-)

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨てして表示しております。

利害関係人との取引状況

区分	当期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B / A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D / C
その他有価証券	百万円 118	百万円 0	% 0	百万円 146	百万円 0	% 0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは株式会社ルネットです。

第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

当期中における委託会社の自己取引はありません。

自社による当ファンドの設定・解約状況

期首残高 (千円)	当期中の 設定元本 (千円)	当期中の 解約元本 (千円)	当期末の残高 (千円)	取引の理由
7,955	—	—	7,955	—

組入資産の明細

国内投資信託受益証券

2017年2月27日現在

銘柄	当 期 末		
	単位数	評 価 額	比率
	千口	千円	%
SBI小型成長ジェイクル	1	17,235	0.3
さわかみファンド	150,615.291	339,682	6.8
SBI中小型成長ネクストジャパン	4	95,952	1.9
TMAファンド	316,905.373	614,321	12.3
SBI中小型割安ジェイリバイブ	33.5	864,032	17.3
コムジェスト・ヨーロッパ	167,528.99	286,910	5.7
コムジェスト・エマージング	23,832.222	36,849	0.7
ひふみ投信	173,868.638	664,525	13.3
ザ・2020ビジョン	595,051.45	790,049	15.8
合計 金 額	1,427,840.464	3,709,558	74.1
銘柄数 <比率>	9 銘柄 <74.1%>		

(注1) 合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 評価額の単位未満は切捨てして表示しております。

(注3) 各比率は項目毎に小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

外国投資信託受益証券

2017年2月27日現在

銘柄	当 期 末			
	単位数	評 価 額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アイルランド)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
Atlantis Japan Opportunities Fund (アメリカ)	1,431.266585	4,386	492,114	9.8
Vanguard S&P 500 ETF	1.761	382	42,945	0.9
アメリカ・ドル通貨計 金 額	1,433.027585	4,769	535,059	10.7
銘柄数 <比率>	2 銘柄 <10.7%>			
合計 金 額	1,433.027585	-	535,059	10.7
銘柄数 <比率>	2 銘柄 <10.7%>			

外国投資証券

2017年2月27日現在

銘柄	当 期 末			
	単位数	評 価 額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アイルランド)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
Comgest Growth America	51.167964	1,012	113,595	2.3
アメリカ・ドル通貨計 金 額	51.167964	1,012	113,595	2.3
銘柄数 <比率>	1 銘柄 <2.3%>			
合計 金 額	51.167964	-	113,595	2.3
銘柄数 <比率>	1 銘柄 <2.3%>			

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお、2月27日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=112.18円です。

(注2) < >は純資産総額に対する各国別投資信託受益証券、投資証券評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨てして表示しております。

(注4) 各比率は項目毎に小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

投資信託財産の構成

2017年2月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	4,244,617	83.4
投資証券	113,595	2.2
コール・ローン等、その他	729,971	14.4
投資信託財産総額	5,088,184	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、2月27日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=112.18円です。

(注3) 当期末における外貨建資産(649,605千円)の投資信託財産総額(5,088,184千円)に対する比率は、12.8%です。

(注4) 各比率は項目毎に小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

2017年2月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	5,088,184,225円
コール・ローン等	729,971,188
投資信託受益証券 (評価額)	4,244,617,998
投資証券 (評価額)	113,595,039
(B) 負債	81,980,695
未払解約金	68,349,881
未払信託報酬	13,630,814
(C) 純資産総額 (A - B)	5,006,203,530
元本	3,421,922,405
次期繰越損益金	1,584,281,125
(D) 受益権総口数	3,421,922,405口
1万口当り基準価額 (C / D)	14,630円

(注) 期首元本額 3,437,196,649円
 期中追加設定元本額 89,829,863円
 期中一部解約元本額 105,104,107円

損益の状況

項 目	当 期	自 2016年2月26日 至 2017年2月27日
(A) 配当等収益		11,056,010円
受取配当金		11,248,190
支払利息		△ 192,180
(B) 有価証券売買損益		889,897,724
売買益		908,152,339
売買損		△ 18,254,615
(C) 信託報酬等		△ 50,048,944
(D) 当期損益金 (A + B + C)		850,904,790
(E) 前期繰越損益金		30,223,491
(F) 追加信託差損益金		703,152,844
(配当等相当額)		(266,421,795)
(売買損益相当額)		(436,731,049)
(G) 合計 (D + E + F)		1,584,281,125
次期繰越損益金 (G)		1,584,281,125
追加信託差損益金		703,152,844
(配当等相当額)		(266,421,795)
(売買損益相当額)		(436,731,049)
分配準備積立金		881,128,281

- (注1) (B) 有価証券売買損益は、期末の評価替えによるものを含みます。
- (注2) (C) 信託報酬等には、信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) (F) 追加信託差損益とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における解約に伴う当期純利益金額分配後の配当等収益から費用を控除した額 (10,440,408円)、解約に伴う当期純利益金額分配後の有価証券売買等損益から費用を控除し、繰越欠損金を補填した額 (515,154,484円)、投資信託約款に規定される収益調整金 (703,152,844円) 及び分配準備積立金 (355,533,389円) より分配対象額は 1,584,281,125円 (1口当たり 0.462980円) であります。分配は行っておりません。

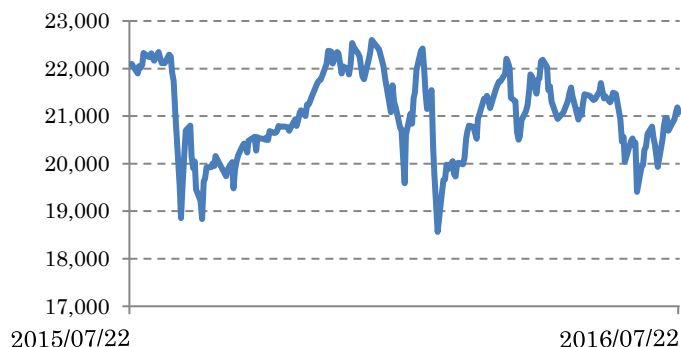
組入ファンドの内容と為替レートの動き

以下は当ファンドが投資対象としているファンドの現況です。貸借対照表の資産の部に計上された投資信託受益証券および投資証券はこれらのファンドです。各ファンドにおいて、現時点で入手できる直近の情報を記載しております。

1. SBI 中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ (適格機関投資家専用)

■基準価額の推移 (2015年7月22日～2016年7月22日)

(円)



SBI 中小型割安成長株ファンド
ジェイリバイブの騰落率は
-4.1%でした。

■1口当たりの費用明細 (2015年7月23日～2016年7月22日)

項目	当期		項目の概要
	2015年7月23日～2016年7月22日		
	金額	比率	
平均基準価額	21,317円		各期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬	244 円	1.145 %	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率
(投信会社)	(230)	(1.080)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(2)	(0.011)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(12)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	35	0.165	(b) 売買委託手数料 = 各期中の売買委託手数料 ÷ 各期中の平均受益権口数
(株式)	(35)	(0.165)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	0	0.000	(c) その他費用 = 各期中のその他費用 ÷ 各期中の平均受益権口数
(その他)	(0)	(0.000)	・ 信託事務の処理等に要するその他費用
合計	279	1.310	

(注1) 各期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しております。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入して表示しております。

(注4) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(注5) 各比率は1口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を各期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入して表示しております。

■上位 10 銘柄 (中小型割安成長株・マザーファンド、2016 年 7 月 22 日現在)

(2016年7月22日現在)					
	銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率
1	ヒラノテクシード	機械	円	日本	3.5%
2	福井コンピュータホールディングス	情報・通信業	円	日本	3.3%
3	プレステージ・インターナショナル	サービス業	円	日本	3.3%
4	ジェイコムホールディングス	サービス業	円	日本	3.1%
5	前田工織	その他製品	円	日本	3.1%
6	くらコーポレーション	小売業	円	日本	3.0%
7	東京精密	精密機器	円	日本	3.0%
8	ニチハ	ガラス・土石製品	円	日本	3.0%
9	ピーシーデポコーポレーション	小売業	円	日本	2.9%
10	ワコム	電気機器	円	日本	2.9%
組入銘柄数			54銘柄		

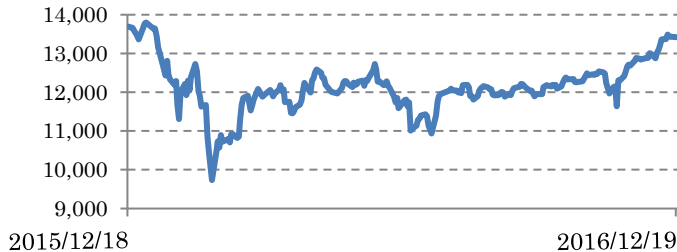
(注 1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注 2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

2. ザ・2020ビジョン（適格機関投資家用）

■基準価額の推移（2015年12月18日～2016年12月19日）

(円)



ザ・2020ビジョンの
騰落率は-2.0%でした。

■1万円当たりの費用明細（2015年12月19日～2016年12月19日）

項目	当期		項目の概要
	2015年12月19日～2016年12月19日		
	金額	比率	
平均基準価額	12,252円		各期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬	80円	0.650%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率
(投信会社)	(73)	(0.596)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(1)	(0.011)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(5)	(0.043)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	215	1.754	(b) 売買委託手数料 = 各期中の売買委託手数料 ÷ 各期中の平均受益権口数
(株式)	(214)	(1.743)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(1)	(0.010)	
(c) その他費用	6	0.046	(c) その他費用 = 各期中のその他費用 ÷ 各期中の平均受益権口数
(監査費用)	(3)	(0.025)	・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用およびその他費用
(その他)	(3)	(0.021)	・ その他は、金銭信託に係る手数料
合計	301	2.450	

(注1) 各期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しております。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入して表示しております。

(注4) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注5) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注6) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万円当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注7) 各比率は1万円当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を各期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入して表示しております。

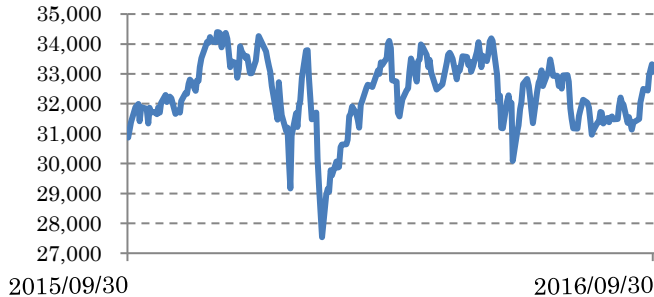
■上位 10 銘柄 (ザ・2020 ビジョン・マザーファンド、2016 年 12 月 19 日現在)

	銘柄名	業種	比率
1	CYBERDYNE	精密機器	4.72%
2	クボテック	精密機器	3.06%
3	科研製薬	医薬品	2.92%
4	メタウォーター	電気・ガス業	2.55%
5	日立製作所	電気機器	2.54%
6	新日本科学	サービス業	2.52%
7	前田道路	建設業	2.39%
8	東洋エンジニアリング	建設業	2.36%
9	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.28%
10	三菱重工業	機械	2.12%
	組入銘柄数		52

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

3. ひふみ投信

■基準価額の推移 (2015年9月30日～2016年9月30日) (円)



ひふみ投信の騰落率は
+7.2%でした。

■1万円当りの費用明細 (2015年10月1日～2016年9月30日)

項目	第8期 2015年10月1日～2016年9月30日		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投資会社) (販売会社)	346円 (159) (159)	1.058% (0.486) (0.486)	(a) 信託報酬＝各期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は32,697円です。 委託した資金の運用の対価 運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社) (売買委託手数料) (株)	(28) 98 (98)	(0.086) 0.299 (0.299)	運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行の対価 (b) 売買委託手数料＝各期中の売買委託手数料÷各期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用)	1 (-) (1)	0.002 (-) (0.002)	(c) その他費用＝各期中のその他費用÷各期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	445	1.359	

(注) 当期中の費用(消費税等のかかるものは消費税を含む)は、追加、解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
(注) 各比率は1万円当りのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■組入上位10銘柄 (ひふみ投信・マザーファンド、2016年9月30日現在)

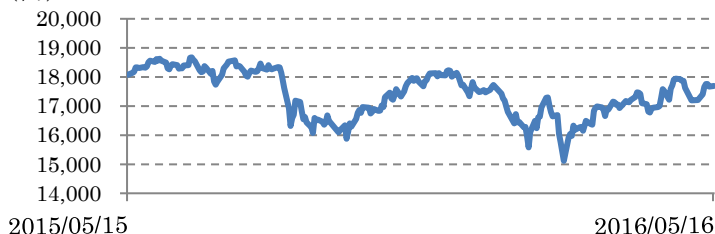
	銘柄	種類	国	業種/種別	比率
1	あいホールディングス	株式	日本	卸売業	3.00%
2	ソニー	株式	日本	電気機器	2.60%
3	アウトソーシング	株式	日本	サービス業	2.33%
4	小松製作所	株式	日本	機械	2.26%
5	三菱商事	株式	日本	卸売業	2.16%
6	GMOペイメントゲートウェイ	株式	日本	情報・通信業	2.08%
7	堀場製作所	株式	日本	電気機器	1.64%
8	井関農機	株式	日本	機械	1.58%
9	アルバック	株式	日本	電気機器	1.53%
10	ジェイコムホールディングス	株式	日本	サービス業	1.52%

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

4. TMA長期投資ファンド（適格機関投資家限定）

■基準価額の推移（2015年5月15日～2016年5月16日）

（円）



TMA長期投資ファンドの
騰落率は-2.1%でした。

■1万口当りの費用の明細（2015年5月16日～2016年5月16日）

項目	当期		項目の概要
	金額 円	比率 %	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	90 (76) (6) (9)	0.514 (0.433) (0.032) (0.049)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 * 委託した資金の運用の対価 * 運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 * 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株式)	21 (21)	0.122 (0.122)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 * 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式)	1 (1)	0.008 (0.008)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 * 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	3 (1) (1) (0)	0.015 (0.007) (0.008) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 * 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 * 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 * その他は、信託事務等に要する諸費用
合計	115	0.659	

期中の平均基準価額は、17,494円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
 (注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。
 (注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

■組入上位10銘柄（TMA長期投資・マザーファンド、2016年5月16日現在）

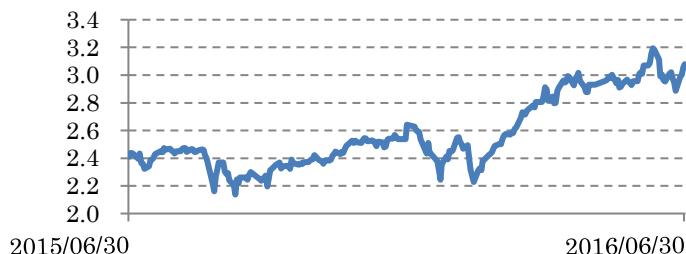
	銘柄名称	通貨	国/地域	投資比率 %
1	キーエンス	日本円	日本	4.6
2	ニトリホールディングス	日本円	日本	4.3
3	関西ペイント	日本円	日本	4.0
4	ヤフー	日本円	日本	4.0
5	NOVOZYMES A/S-B SHARES	デンマーク・クロネ	デンマーク	3.6
6	エムスリー	日本円	日本	3.5
7	CHURCH & DWIGHT CO INC	米ドル	アメリカ	3.4
8	アサヒグループホールディングス	日本円	日本	3.3
9	COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	米ドル	アメリカ	3.3
10	信越化学工業	日本円	日本	3.2

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

5. アトランティス・ジャパン・オポチュニティーズ・ファンド USDクラス (アイルランド籍 USドル建て外国投資信託証券)

■ 基準価額の推移 (2015年6月30日～2016年6月30日)

(米ドル)



アトランティス・ジャパン・オポチュニティーズ・ファンド USDクラスの騰落率は+27.7%でした。

Condensed Statement of Financial Position As at 30th June 2016

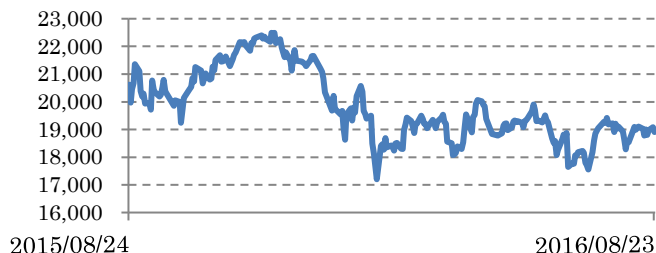
	Notes	Atlantis Asian Fund US\$	Atlantis China Fund US\$	Atlantis China Healthcare Fund US\$	Atlantis Japan Opportunities Fund US\$
Assets					
Financial assets at fair value through profit or loss:					
-Transferable securities		13,739,608	69,538,520	64,617,973	50,667,196
Amounts receivable on sale of investments		121,347	-	413,768	206,526
Cash		106,188	1,140,678	4,690	5,801,013
Dividend and bank interest receivable		20,748	123,703	26,943	86,511
Sundry debtors		16,426	2,423	4,027	9,335
Total assets		14,004,317	70,805,324	65,067,401	56,770,581
Liabilities					
Bank overdraft		-	-	2,158,296	-
Payable for investments purchased		50,415	-	-	2,211,177
Management fees	3	14,790	99,636	67,001	62,031
Administration fees	3	7,570	11,809	16,433	8,682
Depositary fees	3	875	11,227	4,067	3,076
Performance fees		-	-	1,474,508	-
Bank interest payable		-	-	3,481	437
Other payables		17,275	101,857	66,084	12,132
Total liabilities (excluding net assets attributable to holders of redeemable units)		90,925	224,529	3,789,870	2,297,535
NET ASSETS ATTRIBUTABLE TO HOLDERS OF REDEEMABLE UNITS		13,913,392	70,580,795	61,277,531	54,473,046
REDEEMABLE UNITS IN ISSUE					
US Dollar Class \$	8	1,928,485	9,749,835	32,067,688	11,387,363
US Dollar Class D \$	8	1,052	-	-	-
Euro Class €	8	1,213	-	-	313,853
Sterling Class £	8	531	-	-	165,496
NET ASSET VALUE PER REDEEMABLE UNIT					
US Dollar Class \$		7.19	7.23	1.91	3.08
US Dollar Class D \$		11.40	-	-	-
Euro Class €		13.68	-	-	38.92
Sterling Class £		15.74	-	-	43.56

The Condensed Statement of Financial Position is continued on page 23.

6. さわかみファンド

■基準価額の推移 (2015年8月24日～2016年8月23日)

(円)



さわかみファンドの
騰落率は-8.3%でした。

■1万円当たりの費用明細 (2015年8月25日～2016年8月23日)

項目	第17期 2015年8月25日～ 2016年8月23日		項目の概要
	金額(円)	比率(%)	
(a) 信託報酬	213	1.077	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は19,808円です。
(投信会社)	(117)	(0.592)	<ul style="list-style-type: none"> ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(販売会社)	(75)	(0.377)	
(受託会社)	(21)	(0.108)	
(b) 売買委託手数料	1	0.003	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料 期中の平均受益権口数
(株式)	(1)	(0.003)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	0	0.001	(c) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(その他)	(0)	(0.001)	・その他は、金銭信託に係る手数料等
合計	214	1.081	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額は、各項目毎に円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 比率は、1万円当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数点以下第4位を四捨五入して表示しております。

■組入上位10銘柄 (2016年8月23日現在)

	銘柄名	業種	比率
1	ブリヂストン	ゴム製品	3.9%
2	トヨタ自動車	輸送用機器	3.7%
3	日本電産	電気機器	3.6%
4	ダイキン工業	機械	3.2%
5	花王	化学	3.1%
6	TOTO	ガラス・土石製品	2.9%
7	浜松ホトニクス	電気機器	2.7%
8	国際石油開発帝石	鉱業	2.5%
9	テルモ	精密機器	2.4%
10	信越化学工業	化学	2.4%
組入銘柄数		99銘柄	

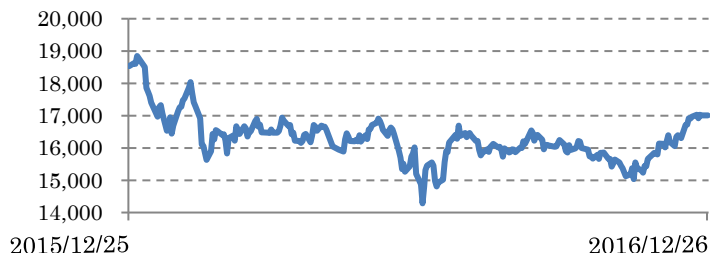
(注1) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する評価金額の割合です。

(注2) 比率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

7. ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ・ファンドS A (適格機関投資家限定)

■基準価額の推移 (2015年12月25日～2016年12月26日)

(円)



ニッポンコムジェスト・
ヨーロッパ・ファンドS Aの
騰落率は-8.2%でした。

■1万口当たりの費用の明細 (2015年12月26日～2016年12月26日)

項目	当期 2015/12/26～2016/12/26		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	16,565円		期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	179円 (108)	1.083% (0.650)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理、購入後の情報提供等の対価
(販売会社)	(54)	(0.325)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(受託会社)	(18)	(0.108)	
(b) 売買委託手数料 (株式会社)	17 (17)	0.105 (0.105)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益 権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に 支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式会社)	9 (9)	0.057 (0.057)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益 権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に 関する税金
(d) その他費用 (保管費用)	12 (10)	0.071 (0.060)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券 等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る 費用 ・ 外国株式に関する各種手数料等 ・ 無利利息銭信託手数料等
(監査費用)	(1)	(0.005)	
(その他1)	(1)	(0.005)	
(その他2)	(0)	(0.001)	
合計	217	1.316	

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を各期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■上位10銘柄の推移 (2016年12月26日現在)

第9期末 (2016年12月26日)

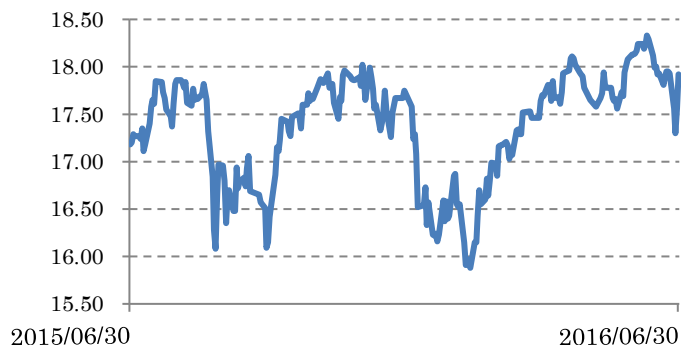
順位	銘柄	MSCI業種11分類	国	比率
1	INDITEX	一般消費財・サービス	スペイン	7.4%
2	AMADEUS IT GROUP SA	情報技術	スペイン	6.1%
3	ESSILOR INTERNATIONAL	ヘルスケア	フランス	5.4%
4	DASSAULT SYSTEMES SA	情報技術	フランス	5.1%
5	COLOPLAST -B	ヘルスケア	デンマーク	4.7%
6	L' OREAL	生活必需品	フランス	3.9%
7	SARTORIUS STEDIM BIOTECH	ヘルスケア	フランス	3.7%
8	WIRECARD AG	情報技術	ドイツ	3.6%
9	ROCHE HOLDING AG-GENUSSSCHEIN	ヘルスケア	スイス	3.6%
10	LINDT & SPRUENGLI AG-PC	生活必需品	スイス	3.4%

国別は基本的にMSCI分類を使用しています。

8. コムジエスト・グロース・アメリカ (アイルランド籍 USドル建外国投資法人)

■ 基準価額の推移 (2015年6月30日～2016年6月30日)

(米ドル)



コムジエスト・グロース・アメリカの騰落率は+4.3%でした。

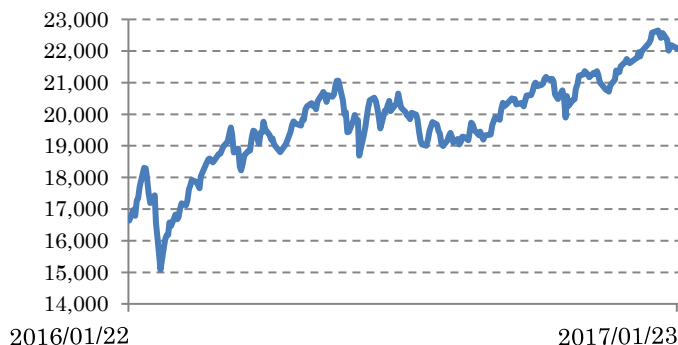
STATEMENT OF FINANCIAL POSITION - UNAUDITED As at 30 June 2016 (continued)

	Note	COMGEST GROWTH AMERICA USD 30 June 2016
Assets		
Financial assets at fair value through profit or loss	7	90,901,787
Cash at bank	8	3,757,780
Amounts receivable on sale of securities		544,513
Subscriptions receivable		219,722
Dividends and interest receivable		36,885
Other assets		2,148
Total assets		95,462,835
Liabilities		
Payable on securities purchased		2,292,044
Payable on redemptions		84,797
Investment manager's fees payable	5	202,311
Administration fees payable		3,045
Depository fees payable		2,191
Expenses payable		5,064
Total liabilities (excluding net assets attributable to holders of redeemable participating shares)		2,589,452
Total net assets attributable to holders of redeemable participating shares	17	92,873,383

9. SBI 中小型成長株ファンド ネクストジャパン (適格機関投資家専用)

■基準価額の推移 (2016年1月22日～2017年1月23日)

(円)



SBI 中小型成長株ファンド
ネクストジャパンの騰落率は
+32.8%でした。

■1口当たりの費用明細 (2016年1月23日～2017年1月23日)

項目	当期		項目の概要
	2016年1月23日～2017年1月23日		
	金額	比率	
平均基準価額	19,840円		各期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	228 円 (215)	1.148 % (1.083)	(a) 信託報酬＝各期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(2)	(0.011)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(11)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株式)	28 (28)	0.142 (0.142)	(b) 売買委託手数料＝各期中の売買委託手数料÷各期中 の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、 売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用 (その他)	0 (0)	0.000 (0.000)	(c) その他費用＝各期中のその他費用÷各期中の 平均受益権口数 ・信託事務の処理等に要するその他費用
合計	256	1.290	

(注1) 各期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しております。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入して表示しております。

(注4) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(注5) 各比率は1口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を各期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入して表示しております。

■組入上位 10 銘柄 (中小型成長株・マザーファンド、2017 年 1 月 23 日現在)

(2017年1月23日現在)

	銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率
1	ヒビノ	サービス業	円	日本	3.9%
2	日特エンジニアリング	機械	円	日本	3.8%
3	夢の街創造委員会	情報・通信業	円	日本	3.8%
4	日本エム・ディ・エム	卸売業	円	日本	3.7%
5	ポーラ・オルビスホールディングス	化学	円	日本	3.7%
6	ペガサスマシン製造	機械	円	日本	3.6%
7	アークランドサービスホールディングス	小売業	円	日本	3.2%
8	クスリのアオキホールディングス	小売業	円	日本	3.1%
9	ダイセキ環境ソリューション	建設業	円	日本	3.1%
10	船井総研ホールディングス	サービス業	円	日本	3.0%
組入銘柄数		49銘柄			

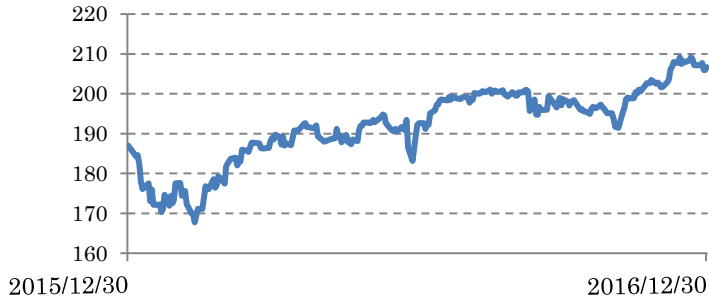
(注 1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注 2) 国 (地域) につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

1 O. Vanguard S&P 500 ETF

■基準価額の推移 (2015年12月30日～2016年12月30日)

(米ドル)



Vanguard S&P 500 ETF の騰落率は+10.5%でした。

Fund Profile

As of December 31, 2016

Share-Class Char.

	Investor Shares	ETF Shares	Admiral Shares	Institutional Select Shares
Ticker Symbol	VFINX	VOO	VFIAX	VFFSX
Expense Ratio ¹	0.16%	0.05%	0.05%	0.01%
30-Day SEC Yield	1.99%	2.09%	2.09%	2.10%

Portfolio Characteristics

	Fund	S&P 500 Index	DJ U.S. Total Market FA Index
Number of Stocks	508	505	3,833
Median Market Cap	\$84.8B	\$84.8B	\$54.1B
Price/Earnings Ratio	23.0x	23.0x	24.4x
Price/Book Ratio	2.9x	2.9x	2.8x
Return on Equity	17.7%	17.4%	16.5%
Earnings Growth Rate	7.8%	8.1%	8.2%
Dividend Yield	2.1%	2.1%	2.0%
Foreign Holdings	0.0%	0.0%	0.0%
Turnover Rate	4%	—	—
Short-Term Reserves	0.0%	—	—

Investment Focus

Style		Value	Blend	Growth
Market Cap	Large			
	Medium			
	Small			

Volatility Measures

	S&P 500 Index	DJ U.S. Total Market FA Index
R-Squared	1.00	0.99
Beta	1.00	0.97

These measures show the degree and timing of the fund's fluctuations compared with the indexes over 36 months.

Ten Largest Holdings (% of total net assets)

Apple Inc.	Technology Hardware, Storage & Peripherals	3.2%
Microsoft Corp.	Systems Software	2.5
Alphabet Inc.	Internet Software & Services	2.4
Exxon Mobil Corp.	Integrated Oil & Gas	1.9
Johnson & Johnson	Pharmaceuticals	1.6
Berkshire Hathaway Inc.	Multi-Sector Holdings	1.6
JPMorgan Chase & Co.	Diversified Banks	1.6
Amazon.com Inc.	Internet & Direct Marketing Retail	1.5
General Electric Co.	Industrial Conglomerates	1.4
Facebook Inc.	Internet Software & Services	1.4
Top Ten		19.1%

The holdings listed exclude any temporary cash investments and equity index products.

Statement of Changes in Net Assets

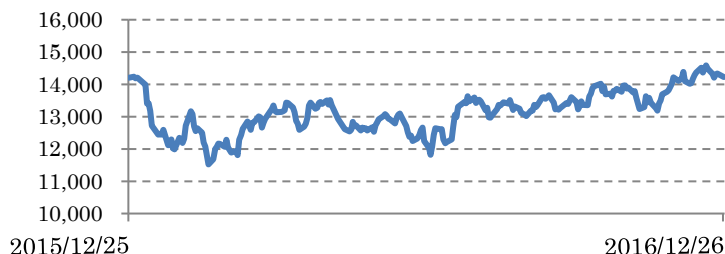
	Year Ended December 31,	
	2016	2015
	(\$000)	(\$000)
Increase (Decrease) in Net Assets		
Operations		
Net Investment Income	5,265,549	4,412,491
Realized Net Gain (Loss)	6,689,644	5,863,778
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	16,565,774	(7,366,726)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	28,520,967	2,909,543
Distributions		
Net Investment Income		
Investor Shares	(530,428)	(534,841)
ETF Shares	(1,047,723)	(728,706)
Admiral Shares	(3,539,036)	(3,127,986)
Institutional Select Shares	(141,449)	—
Realized Capital Gain		
Investor Shares	—	—
ETF Shares	—	—
Admiral Shares	—	—
Institutional Select Shares	—	—
Total Distributions	(5,258,636)	(4,391,533)
Capital Share Transactions		
Investor Shares	(1,863,704)	(1,787,828)
ETF Shares	11,566,096	13,021,182
Admiral Shares	13,258,093	10,808,168
Institutional Select Shares	17,071,485	—
Net Increase (Decrease) from Capital Share Transactions	40,031,970	22,041,522
Total Increase (Decrease)	63,294,301	20,559,532
Net Assets		
Beginning of Period	219,271,704	198,712,172
End of Period ¹	282,566,005	219,271,704

¹ Net Assets—End of Period includes undistributed (overdistributed) net investment income of (\$86,968,000) and (\$93,881,000).

1 1. ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット・ファンドS A (適格機関投資家限定)

■基準価額の推移 (2015年12月25日～2016年12月26日)

(円)



ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット・ファンドS Aの騰落率は+0.2%でした。

■1万口当たりの費用の明細 (2015年12月26日～2016年12月26日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	13,274円		各期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬	144円	1.083%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(86)	(0.650)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(43)	(0.325)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(14)	(0.108)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	23	0.175	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(23)	(0.175)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	5	0.036	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷各期中の平均受益権口数
(株式)	(5)	(0.036)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	23	0.170	(d) その他費用＝期中のその他費用÷各期中の平均受益権口数
(保管費用)	(20)	(0.153)	・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.007)	・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他1)	(1)	(0.009)	・ 外国株式に関する各種手数料等 (ADR手数料や税務代理人費用等)
(その他2)	(0)	(0.001)	・ インド株式におけるキャピタルゲイン課税等
合計	195	1.464	

(注) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を各期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■上位10銘柄の推移 (2016年12月26日現在)

第9期末 (2016年12月26日)

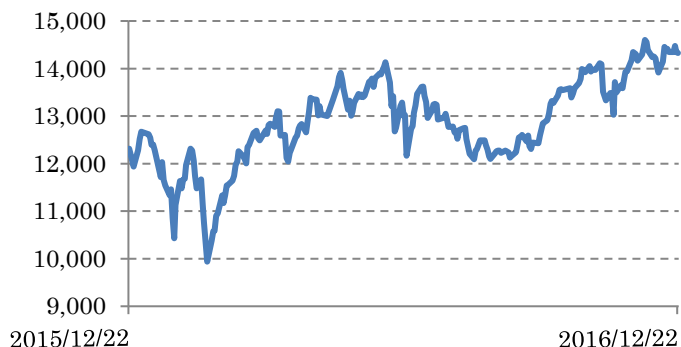
順位	銘柄	MSC I業種11分類	国	比率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	情報技術	台湾	6.3%
2	CHINA LIFE INSURANCE CO-H	金融	中国	4.8%
3	NETEASE INC ADR	情報技術	中国	4.5%
4	POWER GRID CORP OF INDIA LTD	公益事業	インド	4.3%
5	INFOSYS LTD-SP ADR	情報技術	インド	3.8%
6	CHINA MOBILE LTD	電気通信サービス	中国	3.3%
7	SAMSUNG LIFE INSURANCE CO	金融	韓国	3.2%
8	MTN GROUP LTD	電気通信サービス	南アフリカ	3.1%
9	FOMENTO ECONOMICO MEXICANO	生活必需品	メキシコ	2.8%
10	BB SEGURIDADE PARTICIPACOES SA	金融	ブラジル	2.8%

国別は基本的にMSC I分類を使用しています。

12. SBI小型成長株ファンド ジェイクル（適格機関投資家専用）

■基準価額の推移（2015年12月22日～2016年12月22日）

（円）



SBI小型成長株ファンド
ジェイクルの騰落率は
+16.3%でした。

■1口当たりの費用明細（2015年12月23日～2016年12月22日）

項目	当期		項目の概要
	2015年12月23日～2016年12月22日		
	金額	比率	
平均基準価額	13,025円		各期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬	149 円	1.145 %	(a) 信託報酬＝各期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(141)	(1.080)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(1)	(0.011)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	19	0.149	(b) 売買委託手数料＝各期中の売買委託手数料÷各期中の平均受益権口数
（株式）	(19)	(0.149)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	0	0.000	(c) その他費用＝各期中のその他費用÷各期中の平均受益権口数
（その他）	(0)	(0.000)	・信託事務の処理等に要するその他費用
合計	168	1.294	

(注1) 各期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しております。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入して表示しております。

(注4) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(注5) 各比率は1口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を各期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入して表示しております。

■組入上位 10 銘柄 (小型成長株・マザーファンド、2016 年 12 月 22 日現在)

(2016年12月22日現在)

	銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率
1	ヤマシンフィルタ	機械	円	日本	3.7%
2	ジャパンマテリアル	サービス業	円	日本	3.3%
3	シュッピン	小売業	円	日本	3.3%
4	M&Aキャピタルパートナーズ	サービス業	円	日本	3.2%
5	アビスト	サービス業	円	日本	3.1%
6	ウィルグループ	サービス業	円	日本	3.1%
7	KeePer技研	サービス業	円	日本	3.0%
8	竹本容器	化学	円	日本	3.0%
9	インソース	サービス業	円	日本	2.9%
10	ビジョン	情報・通信業	円	日本	2.9%
組入銘柄数		51銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

為替レート（米ドル／円）

■ 期間中の推移（2016年2月25日～2017年2月27日）



当期の対米ドルの為替レートは
0.01%の円安でした。